

西東京市スポーツ推進計画(令和5年度)の達成状況(案)

【資料2-1】

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成

★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

1. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

子ども、若者、成人(働き盛り・子育て期)、高齢者など、それぞれのステージに応じたスポーツ活動を推進することで、生涯を通じてスポーツを楽しむための環境づくりに取り組みます。

(1) 子どものスポーツ活動への参加促進

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① 学校部活動の活性化	子どもたちの多様なスポーツ活動に応じた市内の学校部活動の充実を図るため、体育協会などとの連携による外部指導者導入の充実や近隣地区における部活動の合同実施を検討します。	◆市内各中学校の校長、副校長及び代表教員による、「部活動の在り方検討協議会」を立ち上げ、課題の整理を行った。		○	市(教育指導課)
② 子どもの居場所づくりの検討	公共施設や公園、広場などに、子どものためのスポーツ指導者の派遣やスポーツに関連するプログラムの提供などを体系的に行うことにより、子どもがスポーツを楽しめる場を増やすことを検討します。	◆コロナ禍による大規模なスポーツイベントの実施は利用制限はあるが、施設の特性に合わせた運動イベントの実施 ◆幼児から中学生を対象としたスポーツ教室の実施 ◆屋外個人開放事業の実施	◆公園や広場でのスポーツ指導者の派遣	△	市(児童青少年課) 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
③ 青少年のスポーツ教室の開催	青少年のスポーツ機会の向上を図るため、少年野球教室、FC東京コーチングスタッフによる少年サッカー教室などを開催します。	◆早稲田大学と連携して、バスケットボール・テニス・サッカーに加えて、野球教室を新たに実施 ◆サッカー教室・バレーボール教室(FC東京)の実施 ◆バスケットボール教室(アルパルク東京)の実施 ◆スポーツ指導者講習会(TOKYO UNITE)の実施		○	指定管理者 総合型地域スポーツクラブ
④ 野外活動、外遊びの推進	子どもがのびのびと体を動かす楽しさ、喜びを実感するため、小学生から高校生まで幅広い年代を対象とした児童館キャンプや、親子で参加できるウォーキング・ハイキングイベントを実施します。	◆児童館主催の宿泊キャンプの再開 ◆各施設による屋外・野外事業の実施	◆小学生から参加可能なウォーキング事業(市外)を実施したが、子どもが不参加だったため、今後はウォーキング事業と到着地でのレクリエーション活動を実施する等、事業内容の見直しが必要	△	市(児童青少年課) スポーツ推進委員
⑤ 初心者向けスポーツイベントの企画・開催	だれもが気軽にスポーツを楽しめるために、親しみやすい初心者向けスポーツイベント、ニュースポーツイベントの企画・開催を行うと同時に、西東京市スポーツデーの設定などを検討します。	◆「インドアモルック」などニュースポーツを体験できるENJOYニュースポーツを毎月1回実施 ◆障害の有無に関係なく、誰でも参加可能な市民スポーツまつりを実施 ◆スポーツフェスティバル・NEWスポーツ体験会の実施 ◆「敬老の日」、「都民の日」、成人(はたち)の方を対象とした無料キャンペーンの実施 ◆高齢者グラウンドゴルフ・ボッチャ交流会、小学生バドミントン大会実施		○	市(スポーツ振興課) スポーツ推進委員 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
⑥ トップアスリートに触れる機会の推進	トップアスリートの経験談を聞く機会やトップアスリートとの触れ合いの機会を推進するため、さまざまな種目のアスリートを招いたシンポジウムや講話・スポーツ教室の企画・開催などを検討します。	◆バドミントン東京ドームカップを初開催 ◆FC東京ジュニアサッカー教室を開催 ◆バスケットボールBリーグで活躍している選手を招いて特別教室を開催		○	総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
⑦ スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援の検討	スポーツへの意欲が高く、技術力・競技力の向上を目指す子どものため、市内及び周辺地域の指導者やクラブの情報提供などを行うなど、スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援を検討します。	◆チラシによる市内小学校へのジュニアスポーツ育成事業の周知を実施 ◆子どもプール教室・バレーボール教室・体操教室・バスケットボール教室・ジュニアダンス教室の実施 ◆ジュニア育成事業の実施 ◆早稲田大学現役選手による市内中学校の部活動生徒と総合型地域スポーツクラブ会員のバスケットボール教室を開催		○	市(スポーツ振興課) 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成

★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

(2) 成人のスポーツ機会の継続・推進

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① スポーツを通じた成人のための健康増進	成人向けのスポーツを通じた健康増進を図るため、運動健康教室や運動健康相談サービス、運動体力テストなどの企画・開催を推進します。	◆西東京しゃきしゃき体操講座・出前講座・運動講座の実施 ◆市民体力テストの実施 ◆オランダ散歩・ノルディックウォーキングなどの散歩事業 ◆スポーツ相談窓口の充実を図った。 ◆成人向けスタジオプログラムの実施(毎週実施のバドミントン教室、卓球教室等) ◆スイミングパーソナルイベントの実施		○	市(健康課) スポーツ推進委員 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
② 親子・家族で行う体力づくりの促進	親子・家族で行なう体力づくりを促進するため、ファミリースポーツデーの設定、親子・家族でできる基礎体力づくりのための教室開催、子育て中の親と乳幼児向け運動などのスポーツプログラムの提供を促進します	◆乳幼児親子を対象とした運動イベントの実施 ◆「インドアモルック」「ユニカール」「ボッチャ」「輪投げ」等のニュースポーツを体験できるENJOYニュースポーツを毎月1回実施 ◆親子でフラダンス・体操教室・NEWスポーツ体験会の実施 ◆市民スポーツまつりを実施 ◆市民リレーマラソン大会を実施 ◆親子で参加できるバドミントン教室、卓球教室を実施 ◆働き盛り向けの体力測定会実施	◆働き盛り・子育て世代向け無料開放デーは体力測定の結果を検証し、実施予定	△	市(児童青少年課) スポーツ推進委員 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
【重点】 ③ 働き盛り・子育て世代のスポーツ機会の創出	スポーツをする時間を確保することが難しい、働き盛り・子育て世代のスポーツ機会を創出するため、夜間・休日のスポーツ教室の充実や、公共スポーツ施設への保育機能の提供を検討します。	《働き盛り世代向け》 ◆働き盛り向けの体力測定会実施 《子育て世代向け》 ◆子連れヨガ・産後骨盤リハビリ教室の実施 ◆親子テニス・親子バドミントン教室の実施	◆働き盛り・子育て世代向け無料開放デーは体力測定の結果を検証し、実施予定	△	総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
④ 初心者向けスポーツイベントの企画・開催(再掲)	だれもが気軽にスポーツを楽しめるために、親しみやすい初心者向けスポーツイベント、ニュースポーツイベントの企画・開催を行うと同時に、西東京市スポーツデーの設定などを検討します。	◆「インドアモルック」などニュースポーツを体験できるENJOYニュースポーツを毎月1回実施 ◆障害の有無に関係なく、誰でも参加可能な市民スポーツまつりを実施 ◆スポーツフェスティバル・NEWスポーツ体験会の実施 ◆「敬老の日」、「都民の日」、成人(はたち)の方を対象とした無料キャンペーンの実施 ◆高齢者グラウンドゴルフ・ボッチャ交流会、小学生バドミントン大会実施	◆早稲田大学準硬式野球部による野球教室を実施したが、参加者が少数だったため、今後実施する際は周知、募集方法など検討	△	市(スポーツ振興課) スポーツ推進委員 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
⑤ スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援の検討(再掲)	スポーツへの意欲が高く、技術力・競技力の向上を目指す成人のため、市内及び周辺地域の指導者やクラブの情報提供などを行うなど、スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援を検討します。	◆成人向けスタジオプログラムの実施(バドミントン教室、卓球教室) ◆スイミングパーソナルイベントの実施	◆働き盛り・子育て世代向け無料開放デーは体力測定の結果を検証し、実施予定	△	指定管理者

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成

★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

(3) 高齢者スポーツの推進

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
【重点】 ① 高齢者のスポーツ活動の支援	市民の中でもスポーツ意欲が高い高齢者のスポーツ機会を充実させるため、高齢者クラブの活動支援や、高齢者がメインのスポーツ大会、シニアスポーツなどの充実を検討します。	◆フレイル予防を体験するイベント「フレイル予防フェスタ」を実施し、その中で高齢者クラブ協力のもとボッチャ体験コーナーを設置 ◆シニアスポーツ振興事業の実施 ◆健康体操教室 ◆散歩・ノルディックウォーキング事業の実施		○	市(高齢者支援課) 体育協会 総合型地域スポーツクラブ
② 初心者向けスポーツイベントの企画・開催(再掲)	だれもが気軽にスポーツを楽しめるために、親しみやすい初心者向けスポーツイベント、ニュースポーツイベントの企画・開催を行うと同時に西東京市スポーツデーの設定などを検討します。	◆「インドアモルック」などニュースポーツを体験できるENJOYニュースポーツを毎月1回実施 ◆障害の有無に関係なく、誰でも参加可能な市民スポーツまつりを実施 ◆スポーツフェスティバル・NEWスポーツ体験会の実施 ◆「敬老の日」、「都民の日」、成人(はたち)の方を対象とした無料キャンペーンの実施 ◆高齢者グラウンドゴルフ・ボッチャ交流会、小学生バドミントン大会実施		○	市(スポーツ振興課) スポーツ推進委員 体育協会 指定管理者
③ スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援の検討(再掲)	スポーツへの意欲が高く、技術力・競技力の向上を目指す高齢者のため、市内及び周辺地域の指導者やクラブの情報提供などを行うなど、スポーツ活動の継続やレベルアップに向けた支援を検討します。	◆成人向けスタジオプログラムの実施(バドミントン教室、卓球教室) ◆スイミングパーソナルイベントの実施		○	体育協会 指定管理者

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成

★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

2. だれもが取り組める身体活動の推進

日常生活の中でだれもが身体を動かすことができるよう、手軽なスポーツの普及・啓発、介護予防、若者の自由な身体活動、障害者スポーツの参加促進・普及啓発などを支援・推進します。

(1) 働き盛り・子育ての世代の身近なスポーツ実践の支援

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① 【重点】 日常生活での手軽なスポーツの普及・啓発	スポーツをする時間を確保することが難しい、働き盛り・子育て世代が日常生活の中で体を動かす習慣を養うため、階段の昇り降りや自宅から駅までの徒歩での通勤、自宅で取り組める運動など、日常生活での手軽なスポーツに関する冊子の作成や情報提供などを検討します。	◆健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施 ◆「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」の継続運営		○	市(健康課)
② 働き盛り・子育て世代のスポーツ機会の創出【重点】(再掲)	スポーツする時間を確保することが難しい、働き盛り・子育て世代のスポーツ機会を創出するため、夜間・休日のスポーツ教室の充実や、公共スポーツ施設への保育機能の提出を検討します。	≪働き盛り世代向け≫ ◆働き盛り向けの体力測定会実施 ≪子育て世代向け≫ ◆子連れヨガ・産後骨盤リカバリー教室の実施 ◆親子テニス・親子バドミントン教室の実施		○	指定管理者 総合型スポーツクラブ
③ 親子・家族で行う体力づくりの促進(再掲)	親子・家族で行う体力づくりを促進するため、ファミリースポーツデーの設定、親子・家族でできる基礎体力づくりのための教室開催、子育て中の親と乳幼児向け運動などのスポーツプログラムの提供を推進します。	◆乳幼児親子を対象とした運動イベントの実施 ◆「インドアモルック」「ユニカール」「ボッチャ」「輪投げ」等のニュースポーツを体験できるENJOYニュースポーツを毎月1回実施 ◆親子でフラダンス・体操教室・NEWスポーツ体験会の実施 ◆市民スポーツまつりを実施 ◆市民リレーマラソン大会を実施 ◆親子で参加できるバドミントン教室、卓球教室を実施 ◆働き盛り向けの体力測定会実施		○	市(児童青少年課) スポーツ推進委員 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
④ スポーツを通じた成人のための健康増進(再掲)	成人向けのスポーツを通じた健康増進を図るため、運動健康教室や運動健康相談サービス、運動体力テストなどの企画・開催を推進します。	◆西東京しゃきしゃき体操講座・出前講座・運動講座の実施 ◆市民体力テストの実施 ◆オランダ散歩・ノルディックウォーキングなどの散歩事業 ◆スポーツ相談窓口の充実を図った。 ◆成人向けスタジオプログラムの実施(毎週実施のバドミントン教室、卓球教室等) ◆スイミングパーソナルイベントの実施		○	市(健康課) スポーツ推進委員 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成

★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

(2) 高齢者の心身の健康づくりの推進

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① スポーツを通じた介護予防の推進	高齢者向けのスポーツを通じた介護予防を推進するため、高齢者向け運動・体操プログラムの提供、高齢者向け体力テストを実施します。	◆介護予防講座の開催 ◆福祉会館に設置したトレーニングマシンの活用 ◆健康体操・ヨガ・ピラティス教室など実施 ◆期間限定の散歩・ウォーキング事業 ◆シルバーウィーク教室		○	市(高齢者支援課) 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
② 高齢者のスポーツ意欲の地域活動への活用	高齢者のスポーツに対する意欲の高さを、地域での生きがいづくりや仲間づくりに活用するため、高齢者のスポーツボランティアへの積極的な活用や高齢者が中心となったスポーツを通じた地域活動に対する支援を検討します。	◆自治会への助成(しゃきしゃき体操事業、スポーツに親しむイベント「しもじゅく夏祭り」) ◆社会参加マッチング事業の実施	◆社会参加マッチング事業を開始したが、スポーツボランティア活用の実績にはつながらなかった。	△	市(高齢者支援課、協働コミュニティ課)

(3) 若者の自由な身体活動の推進

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
【重点】 ① 若者の自由な身体活動の支援	若者の自由な身体活動の支援し、心身の健全育成や自己実現の機会を提供するため、児童館の夜間開館、ストリートダンスなど、若者の身体活動を行う場やその成果を発表する機会の創出を検討します。	◆中高生特化型児童館であるひばりが丘児童センターでダンスやバレーボール活動の場の提供		○	市(児童青少年課)
② 若者の力を活かした地域活動の支援	地域社会への若者の参加を促し、コミュニティの活性化を図るため、若者のスポーツや身体活動を通じた地域活動に対する支援を検討します。	◆市民協働推進センターゆめこらぼを活用し、ヨガやダンスの団体紹介や活動を支援 ◆4年ぶりに「歩け歩け会」を開催		○	市(児童青少年課、協働コミュニティ課)

(4) 障害者スポーツの参加促進・普及啓発

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
【重点】 ① 障害者スポーツの支援	障害者のスポーツ機会の充実を図るため、公共スポーツ施設や総合型地域スポーツクラブにおける障害者スポーツの取組を推進します。	◆月1回ENJOYニューススポーツの実施 ◆障害者対象のスポーツ支援事業や水泳教室の実施 ◆スポーツ支援事業、パラアスリート交流事業の実施 ◆障害者スポーツ教室の実施		○	市(スポーツ振興課、障害福祉課) 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
② 障害者スポーツを支える人材の発掘・育成	障害者がスポーツを行うきっかけづくりや継続した取組を支えるため、障害者スポーツの指導者や施設までの送迎、事業の運営を支援するボランティアスタッフなど、障害者スポーツを支える人材の発掘・育成を検討します。	◆初級パラスポーツ指導員講習会参加推進	◆スポーツ推進委員の全員が初級パラスポーツ指導員の資格を持っていない。 ◆ボランティアスタッフなど障害者スポーツを支える人材の発掘・育成	△	市(スポーツ振興課)
③ 障害者スポーツにおける連携・ネットワークの構築	障害者の定期的・継続的なスポーツ機会を創出するため、東京都多摩障害者スポーツセンターや多摩北部広域行政圏協議会などと連携して、障害者スポーツの指導者やボランティアの市内スポーツ施設への派遣や新規プログラムの開催、指導者同士の交流の機会の創出を検討します。	◆障害者スポーツ指導員養成講習受講、ブロック研修会による指導員交流、市町村ポッチャ大会の審判協力		○	市(スポーツ振興課)

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成

★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

3. 生活の中にあるスポーツの実践

スポーツにあまり関心のない人達も生活の中にあるスポーツを実践できるよう、地域と人のつながりの創出、心身がリフレッシュされる暮らしの実現、自然散策、スポーツ観戦情報の提供などに取り組みます。また、スポーツ・健康づくりなどの相談窓口機能も充実します。

(1) 地域・人とのつながりの創出

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① 既存スポーツ団体・クラブの活性化	既に活動を展開してきた地域のスポーツ団体・クラブの一層の活性化を図るため、体育協会などとの連携を図り、活動場所の確保や会員確保の支援、総合型地域スポーツクラブとの連携を促進します。	◆体育協会加盟団体が実施するスポーツ教室の会場確保と広報 ◆総合型地域スポーツクラブ事業の広報 ◆新規教室(ダンス)の実施		○	市(スポーツ振興課) 体育協会 総合型地域スポーツクラブ
② 市民全員参加型プログラムの推進	西東京市しゃきしゃき体操やスポーツフェスティバルなど、年齢や性別、体力レベルに関係なく、市民全員が参加できるプログラムを推進します。	◆しゃきしゃき体操や出前講座の実施 ◆保育付き運動講座の実施 ◆市民スポーツまつりの実施 ◆リレーマラソン大会の実施 ◆生涯スポーツ推進事業(ノルディックウォーキング、ボッチャ)の実施 ◆スポーツフェスティバル(11月)に開催		○	市(スポーツ振興課、健康課) 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
③ スポーツ大会・イベントの開催	西東京市総合体育大会や市民スポーツまつりなど既存の市民スポーツ大会やイベントの充実を図ります。また、広域的なマラソン大会などの開催を検討します。	◆市総合体育大会の実施 ◆市民スポーツまつりの実施 ◆リレーマラソン大会の実施 ◆防災イベント(ダンスステージ発表の場の提供)の実施 ◆ミニバスケットボール大会(TDS杯)3月に開催の実施 ◆スポーツフェスティバル(11月)に開催	◆屋外イベントは天候によって、事業の縮小等、左右されやすい。	△	市(スポーツ振興課) 体育協会 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
④ 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けたイベントの開催	2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成のためのイベントや教室の開催、普及啓発活動を推進していきます。	◆スポーツ相談窓口の充実 ◆オリンピック出場経験者や過去・現在日本代表の選手との交流	◆散歩事業の実施が出来なかった。	△	体育協会 総合型地域スポーツクラブ
⑤ 高齢者のスポーツ意欲の地域活動への活用(再掲)	高齢者のスポーツに対する意欲の高さを、地域での生きがいづくりや仲間づくりに活用するため、高齢者のスポーツボランティアへの積極的な活用や高齢者が中心となったスポーツを通じた地域活動に対する支援を検討します。	◆自治会への助成(しゃきしゃき体操事業、スポーツに親しむイベント「しもじゅく夏祭り」) ◆社会参加マッチング事業の実施	◆社会参加マッチング事業を開始したが、スポーツボランティア活用の実績にはつながらなかった。	○	市(高齢者支援課、協働コミュニティ課)
⑥ 若者の力を活かした地域活動の支援(再掲)	地域社会への若者の参加を促し、コミュニティの活性化を図るため、若者のスポーツや身体活動を通じた地域活動に対する支援を検討します。	◆市民協働推進センターゆめこらぼを活用し、ヨガやダンスの団体紹介や活動を支援 ◆4年ぶりに「歩け歩け会」を開催		○	市(児童青少年課、協働コミュニティ課)

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成

★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

(2) 活き活きとした暮らしの実現

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① 目的別健康プログラムの開発の検討	肥満予防、ダイエット、転倒予防など、個人の目的やニーズに応じた健康プログラムの開発の検討および普及を促進します。	◆転ばない体づくり体操・貯筋体操等の成人向けスタジオプログラムの実施 ◆子どもから大人まで、ひとつの場所でダンスやバスケットボール・テニス等複数のスポーツを経験できるよう配慮		○	総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
② アウトドア活動の推進	自然とふれあい心身の健康増進や地域の仲間づくりを推進するため、市内外の名所などを散策するツアーを実施します。	◆オランダ散歩、ノルディックウォーキングの実施 ◆秋のウォーキング(所沢市内)を実施 ◆谷中七福神ウォーキングの実施 ◆みどりの散策めぐりの実施 ◆多摩六都フェア、水と緑のウォッチングウォーク		○	市(みどり公園課) スポーツ推進委員 総合型地域スポーツクラブ 指定管理者
③ 日常生活での手軽なスポーツの普及・啓発(重点)(再掲)	スポーツをする時間を確保することが難しい、働き盛り・子育て世代が日常生活の中で体を動かす習慣を養うため、階段の昇り降りや自宅から駅までの徒歩での通勤、自宅での取り組める運動など、日常生活での手軽なスポーツに関する冊子の作成や情報提供などを検討します。	◆健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施 ◆「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」の継続運営		○	市(健康課)

(3) 多様なスポーツニーズの実現

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① 季節に応じた多様なスポーツ機会の提供	季節に応じてさまざまなスポーツが楽しめる複数種目型クラブを支援します。また、季節ごとのスポーツプログラムの開発の検討を行います。さらに、スキーなどのシーズンスポーツ体験会を開催します。	◆谷中七福神ウォーキング(年明け早々)の実施 ◆児童館合同キャンプでポッチャやスラッグラインの実施 ◆ハロウィン・クリスマスの装飾・特別レッスンの実施		○	市(児童青少年課) スポーツ推進委員 指定管理者
② スポーツ観戦情報の提供・観戦ツアーの推進	トップアスリートが参加する競技会だけではなく、市内で開催されるスポーツ大会や市内の学校、スポーツクラブなどが出場する大会の情報提供を推進します。また、トップアスリートのパフォーマンスを実感したり、楽しんだりするために、市内外でのプロスポーツ観戦ツアーの企画を検討します。また、各スポーツの観戦の楽しみ方のアドバイスの提供なども検討していきます。	◆シチズン卓球部の技術披露するシチズンフェスの実施 ◆FC東京試合の無料観戦招待の実施 ◆市にゆかりのある選手の活躍を市報やホームページ等で発信 ◆バドミントンクリニック ◆成人向けバレーボール教室の実施		○	市(スポーツ振興課) 指定管理者
③ スポーツに関する相談窓口機能の充実	スポーツ、健康、介護予防などのスポーツ活動やスポーツを通じた健康づくりに関する市民のさまざまな相談に対応するため、相談窓口機能の充実や各担当課の連携強化を促進します。	◆市報への掲載、ポスター掲示、ホームページへの掲載等を実施しスポーツ相談窓口の充実を図った ◆各施設の受付窓口にて随時案内 ◆ご意見箱の設置 ◆HP等によるお問い合わせ		○	市(スポーツ振興課、健康課) 体育協会 指定管理者

4. 市民それぞれのスポーツ実践を支える環境づくり

市民だれもが地域の中でアクティブに活動できるよう、身近な空間・場所の有効活用、指導者やボランティアの育成・人材情報提供、総合型地域スポーツクラブの定着に取り組みます。

(1) 身近な環境の有効活用

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
【重点】 ① 身近な空間・場所の有効活用	既存の道路に距離を表示したり、安全性を配慮したウォーキングコースの設定やマップの作成を検討します。また、公共施設の空いたスペースを利用して、スポーツ活動の場として活用することを検討します。	◆運動遊具のある公園の活用 ◆会議室にて、ヨガやレップリーボックなどのプログラムの提供		○	市(みどり公園課) 指定管理者
② 学校施設開放の推進	地域住民の自主的なスポーツ活動を推進するため、学校施設の開放をより促進できるように努めます。	◆各学校施設開放運営協議会や学校と連携・協力し、各団体の利便性を図った。		○	市(社会教育課)
③ 企業・民間スポーツ施設の利用促進・連携の検討	企業が保有するスポーツ施設を市民が利用できるように調整を行い、民間のフィットネスクラブやスポーツクラブの施設を利用して、スポーツ教室などを開催することで、市民のスポーツ参加の促進を図ります。	◆MUFGパークを活用(タグラグビーの実施)した。		○	市(スポーツ振興課)
④ 大学施設利用の検討	高機能な運動施設を有している市内の大学との連携を図り、効果的な施設利用の可能性について検討します。	◆小中学生を対象とした早稲田大学野球教室(春・秋)の実施		○	市(スポーツ振興課)
⑤ 多様なニーズに対応した公共スポーツ施設の利便性の向上	市民の多様なニーズに応じて、バリアフリー、付帯設備、案内や表示などのユニバーサルデザイン化などのハード面の整備・充実を図ります。また、より使いやすい予約システムの整備の検討、利用時間帯の拡大の検討、スタッフのホスピタリティの向上など、ソフト面の充実も図ります。	◆スポーツ施設以外の施設でも公共施設予約管理システムの利用者登録を行える、ワンストップ申請の実施 ◆他の公共施設の広告物を掲示やチラシを配置 ◆ホスピタリティ向上のための研修を実施	◆施設の劣化が進んでいることから、計画的に改修を進める必要あり ◆公共施設予約管理システムについては、時期改修までに課題を整理しておく必要あり	△	市(スポーツ振興課) 指定管理者
⑥ 既存公共施設の利用	ダンスやヨガなどを含む、狭いスペースでも実施可能な、様々なスポーツ教室を展開することを目的として、スポーツ施設以外の公共施設の利用を推進します。	◆軽スポーツ等目的とした利用者に対し、福祉会館の部屋の活用 ◆保谷こもれびホールとスポーツセンターの共催事業としてダンス教室を年間実施 ◆コミュニティセンターにて定期的に地域住民を対象とした体力維持と向上に向けた体操教室の実施 ◆中学生・高校生を対象にしたダンス講習や、ボッチャ講習会など複数の公民館の活用		○	市(高齢者支援課、文化振興課、協働コミュニティ課、公民館)
⑦ 他市との連携による施設相互利用の促進	近隣の小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市の公共スポーツ施設の相互利用を促進するために、多摩北部都市広域行政圏協議会との連携を図ります。	◆多摩北部都市広域行政圏協議会との連携による構成市相互の個人開放利用		○	市(スポーツ振興課)

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成
★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

(2) 人材の発掘・育成・提供

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① 人材に関する情報の一元化と有効活用	スポーツの技術を磨きたい人や、自らの能力を活かして指導を行いたい人など、スポーツにおける人材のニーズとシーズをマッチングさせるため、人材に関する情報をデータベースとしてまとめ、だれもが活用できるような仕組みの開発を検討します。	◆スポーツ指導してほしい団体にスポーツ推進委員の派遣を実施 ◆スポーツ相談窓口の充実		○	市(スポーツ振興課) 体育協会
② 多様なスポーツニーズに応じた指導者の育成	競技スポーツ、生涯スポーツ、障害者スポーツなど、市民の多様なスポーツニーズに応じた指導者の育成を推進します。 競技スポーツ指導者に関しては、トップアスリートまたは競技力向上を目指す市民を育てるために、競技別のスポーツ指導者交流会への派遣および開催、トップスポーツ指導者養成研修会の開催、指導者交流会の開催などの実施を検討します。 生涯スポーツ指導者に関しては、だれもが気軽にスポーツを楽しめる生涯スポーツの推進のために、ライフステージや競技レベルに応じた指導者育成研修会や、ニュースポーツ・軽運動などの指導者育成研修会への派遣や開催を促進します。 障害者スポーツに関しては、障害のある方が、スポーツに関心を持ち、参加する機会を積極的に創出するため、障害者スポーツに関する指導者育成研修会への派遣や指導者同士の交流の機会の創出を促進します。	◆スポーツ推進委員において、内部研修を実施するとともに、東京都スポーツ推進委員協議会が主催する研修等の外部研修に参加 ◆ジュニア育成事業で指導者連絡会を開催し、指導方法等の協議を実施	◆障害者スポーツ推進のための資格取得が出来なかった。 ◆トップアスリート・競技力向上に向けた指導者育成	△	市(スポーツ振興課) 体育協会
③ スポーツボランティア人材の発掘・育成・確保	各種スポーツ大会や教室、イベント時のスタッフや審判などのスポーツボランティア人材の発掘・育成・確保を行うため、各種講演会などへの派遣および開催を推進します。スポーツボランティア人材は、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいても活躍することが期待されます。	◆スポーツボランティアの情報提供の実施 ◆スポーツ推進委員による市民まつりのスポーツ体験ゾーンの協力 ◆各種事業を通してボランティア参加を募った。 ◆障害者スポーツ協会から派遣員の補助		○	市(スポーツ振興課) 体育協会 総合型地域スポーツクラブ
④ 大学・企業人材との連携	市内のスポーツ指導者の指導力向上を目的とした環境整備を図るため、市内大学、企業、民間のスポーツクラブとの連携による指導者派遣制度の導入の検討などを行います。	◆早稲田大学少年野球教室を通じた指導力向上 ◆初開催のシチズンフェスティバルの協力 ◆ジュニア育成事業での企業からの指導者派遣を依頼		○	市(スポーツ振興課) 体育協会 指定管理者

凡例 ○:概ね達成 △:一部未達成

★評価については 所管による回答、ヒヤリング等により事務局により行った

(3) 総合型地域スポーツクラブの定着・推進

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① 【重点】 総合型地域スポーツクラブの認知・参加の促進	総合型地域スポーツクラブの地域社会での認知・参加拡大を促進するため、市報やホームページでの情報提供や個人利用、無料体験イベントの機会などの充実を図ります。	◆市報やチラシ、ホームページによる教室事業の提供 ◆スポーツ施設で総合型地域スポーツクラブのチラシ、ポスターを掲示 ◆運営協議会を開催		○	市(スポーツ振興課)
② 活動拠点の確保の支援	総合型地域スポーツクラブが活動を展開していくために必要な拠点であるクラブハウスや運動スペースを確保するため、公共スポーツ施設や学校施設利用の検討などを行います。	◆クラブハウス確保の支援 ◆旧小学校施設の提供 ◆中学校施設の夜間利用		○	市(スポーツ振興課、社会教育課) 指定管理者
③ クラブ運営スタッフの育成	クラブマネージャー養成講座及びクラブコーディネーター研修会への派遣など、総合型地域スポーツクラブの運営にかかわるスタッフの育成を図ります。	◆クラブマネージャー養成講座、クラブコーディネーター研修会の周知・受講勧奨		○	市(スポーツ振興課)
④ 総合型地域スポーツクラブと既存スポーツ団体・クラブとの連携促進	総合型地域スポーツクラブと既存のスポーツ団体・クラブとの合同練習会、合同イベントなどの開催支援や指導者交流会の促進、地域内でのリーグ戦の開催の検討などを進めていきます。	◆総合型地域スポーツクラブが実施する大会やイベント情報の周知	◆総合型地域スポーツクラブと既存のスポーツ団体・クラブとの合同練習会、合同イベントなどの開催支援や指導者交流会の促進、地域内でのリーグ戦の開催の検討	△	市(スポーツ振興課)
⑤ 既存公共施設の利用(再掲)	総合型地域スポーツクラブの活動内容の充実に合わせた活動場所の確保を図るため、学校施設など、既存公共施設の利用を促進します。	◆学校施設(体育館、校庭等)の活用 ◆市民集会所の活用		○	市(社会教育課)

(4) 多様なスポーツ情報の把握・提供

施策	内容	達成状況(実施した主な事項)	未達成事項(検討課題)	評価	関係団体等
① スポーツ関連情報の一元的な提供	分散しているスポーツ関連情報の一元的な提供を推進します。	◆市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載 ◆スポーツ相談窓口の活用		○	市(スポーツ振興課)
② 多様なニーズに合わせたスポーツ情報の提供・発信	市のホームページのスポーツに関する情報を充実させるとともに、市民個々のニーズに応じたさまざまなスポーツ情報の提供を検討します。また、スポーツにあまり関心がない人に向けても、積極的に情報を発信するよう努めます。	◆市のホームページ及びSNSにスポーツ振興課主催のスポーツ事業、体育協会主催のスポーツ教室、指定管理者主催の事業等の情報を掲載 ◆市にゆかりのあるアスリート等の庁舎、商業施設、駅への横断幕の掲出		○	市(スポーツ振興課、秘書広報課)
③ 健康・スポーツデータの蓄積・管理・分析	スポーツをするきっかけとして、あるいは継続を動機づけるために、さまざまな健康スポーツデータを測定し、それを蓄積・管理するデータベースの構築を検討します。また、大学との連携による、データ分析や市民へのフィードバックの仕組みを検討します。	◆健診(検診)の受診と、健康づくりの習慣を持つことを目的とした健康チャレンジの実施 ◆「歩く」ことを中心に、日常の中で健康づくりを行うことができる健康ポイントアプリ「あるこ」の継続運営	◆健康ポイントアプリ「あるこ」の登録者数をもう少し増やすことで、健康増進に繋げることが課題	△	市(スポーツ振興課、健康課)
④ 公共スポーツ施設の利用者・利用圏の拡大	さまざまな情報媒体を通じて、市内の公共スポーツ施設の情報を、全市的に発信するとともに、魅力的な事業を提供することによって、利用者・利用圏の拡大を図ります。	◆公共施設を会場として、PR親善大使と連携してイベントを実施 ◆スポーツ施設を利用しない方々にも施設周知のために市内農家と連携し、農産物直売会などの展開		○	市(秘書広報課) 指定管理者
⑤ 継続的なスポーツニーズの把握	継続的に市民のスポーツニーズを把握するために、市民意識調査の実施やWebアンケートシステムの利用などを検討します。	◆市民意識調査におけるスポーツに関する調査項目を参考にし、スポーツニーズを把握し、第2期スポーツ推進計画を策定を行った。 ◆利用者アンケートを実施し、来館・メール等でのお問い合わせにて、要望の把握を行った。		○	市(スポーツ振興課) 指定管理者